

海の声

地域の皆様と保護者の皆様と
子どもたちとわたしたち
御所浦小でおこすステキな奇跡

~VOICE OF OCEAN~

御所浦小学校
学校通信
令和3年4月12日
文責・木村純一

25

ようこそ、1年生!!! ー御所浦小そらいぶみー

4月9日は入学式でした。黄色い帽子のかわいらしい1年生11名を迎えました。入場、返事、お辞儀、1年生の入学式に臨む態度は、たいへん立派でした。これから御所浦小学校の一員として、ぐんぐん成長してほしいと思います。

ここまで、子育てにはたくさんのご苦労があって、あの立派な新入生の姿だと思います。ここからは、私たちが成長の力添えができればと思っています。

そして、相変わらずという語弊がありますが、もちろんというか、もう驚かないというか、在校生の参加態度もたいへん立派でした。

御所浦小にはたくさんのワクワクがあります。たくさんのドキドキがあります。そしてキラキラ輝く子どもたちの瞳があります。そして子どもたちに負けなくらいキラキラした瞳の職員がいます。どうやったら子どもたちの力がもっと伸ばせるか、職員一同、力を合わせて、はりきってがんばっていきます。



ようこそ、御所浦小へ
入学式おめでとう



覚醒、ごしよつこ

入学式での在校生の態度はとても立派でした。在校生の覚醒は、その前日、4月8日に始まっていました。就任式、始業式、学級での担任との出会い、そして入学式準備と息つく暇のない時間の中で、すでに覚醒が始まっていました。

特に入学式準備では、始業式で話した3つの力、一の呼吸「深い思考力」をフル稼働して、子どもたちはしっかり自分の頭で考えながら入学式のための体育館と1年生教室の会場設営や清掃活動を効率的に進めていきました。非常にスムーズに準備を終えました。

「深い思考力」は授業の中だけで育つものではないですよ。「今何をすべきか」「どうしたら効率的に並べられるか」「他にすることはあるか」「2人の先生から仕事を頼まれてしまった、どうさばくか」などなど、入学式準備だけでもたくさんの「深い思考力」を鍛える場面があったと思います。

そしてその中心はなんと言っても最高学年、あのすばらしき6年生のあとを継ぎし8人の新しい6年生でした。彼らにとってのこの2日間は今までの5年間の中にはなかった自覚の覚醒があったと思います。それを重ねて、卒業までの356日(4月9日現在)を駆け抜けてほしいです。

就任式と始業式で2人の6年生が代表ですばらしい発表をしました。その内容は4/9付けホームページに掲載しています。

言葉? いい言葉は心にびびく

なんだか、自分が諭されてい
るような気持ち
になっちゃいま
すが、そのとおり
ですよ。
人生はポジティ
ブにいきましょう
う!
令和3年度もポ
ジティブに行きま
しょう!
(答えは真下です)

